

相談コーナー 7月

相談は無料ですので、お気軽にお越しください

相談内容/問合先	開催日	時間	場所/備考
人権なんでも相談 人権擁護委員が、家庭や地域・職場等の日常生活での悩みや心配、差別などの相談に応じます。*申込不要 問 大津地方務局 甲賀支局総務係 ☎62-1828 / ☎62-1748	4日(月)	13時30分~16時	土山地域市民センター相談室1C
	6日(水)		かふか生涯学習館1階活動室(甲賀)
	8日(金)		信楽開発センター1階会議室F
	14日(木)		水口社会福祉センター2階身障研修室
	19日(火)		市役所甲南庁舎3階和室
男女の悩みごと相談 家庭や職場等での男女間の様々な悩みごとに応じます。電話または面接相談(面接相談は要予約) 相談窓口/☎65-0751 問 人権推進課 人権政策係 ☎65-0695 / ☎63-4582	1・8・15・22・29日(金) 4・11・25日(月) 6・13・20・27日(水)	9時~16時	市役所水口庁舎1階人権推進課相談室
行政相談 国の仕事や特殊法人の業務について相談に応じます。*申込不要 対応者/行政相談委員(総務省委嘱) 問 生活環境課 ☎65-0686 / ☎63-4582	4日(月)	13時30分~16時	水口社会福祉センター
	5日(火)		土山地域市民センター相談室1C
	14日(木)		かふか生涯学習館(甲賀)
	15日(金)		甲賀市市民福祉活動センター(甲南)
	20日(水)		信楽開発センター
就労相談 就職・転職のための情報提供や公共職業安定所への取り次ぎを行います。 *申込不要 *祝日の場合は、お休みとさせていただきます。 問 商工政策課 ☎65-0710 / ☎63-4087	毎週火曜日	9時30分 } 11時30分	土山地域市民センター
	毎週火曜日		かえで会館
	毎週水曜日		西教育集会所
	7・21日(木)		宇川会館
	14・28日(木)		甲南情報交流センター(忍の里プララ)
	毎週金曜日		上野教育集会所
	毎週水曜日		かふか生涯学習館(甲賀)
毎週木曜日	清和会館		
毎週金曜日	信楽開発センター		
結婚相談 結婚相談員が相談に応じます。*申込不要 持ち物/顔または全身の写真1枚 問 農業振興課 ☎65-0711 / ☎63-4592	2・16日(土)	13時~16時	市役所水口庁舎 別館(仮設)
心配ごと相談 開催日当日受付、先着順 *予約不要 相談員/民生委員児童委員 社会福祉協議会相談員(水口のみ) 対象/市内在住の方 問 甲賀市社会福祉協議会 ☎62-8085 / ☎63-2021	1・4・8・11・15・22・25・29日 毎週月・金曜日(祝日を除く)	13時30分~16時	水口社会福祉センター
	12日(火)		老人福祉センター フィランソ土山
	14日(木)		かふか生涯学習館(甲賀)
	15日(金)		甲賀市市民福祉活動センター(甲南)
	20日(水)		信楽地域市民センター
育ちと学びの相談 発達や教育、こころの悩みなどの相談 *電話・FAXで相談の予約をしてください。 対象/おおむね4歳以上の在園幼児、小・中・高校生~青年期の方(25歳ごろまで) *おおむね4歳までのお子さんの相談は保健センター(☎65-0736)にお問い合わせください。 問 発達支援課 ☎86-8100 / ☎86-8380 (受付時間 9時~17時)			園や学校、市役所甲南庁舎など

キラリ輝く地域の輪

No. 11

山内自治振興会

みんなが生き生きと輝いて暮らせるふるさとづくりをめざして

設立当初から獣害、少子高齢化、若者定着の3つの課題解決に向け、運営委員と有志のボランティアで精力的な活動を行っています。

名所ウォークや特産品開発で高齢者の生きがい作り

平成24年度に高齢者名人マップを作成し、名人バンクには32人の方に登録していただいております。毎年紅葉の時期に開催する「山内名所ウォーク」では、故事に詳しい名人さんに案内人を務めてもらっています。昨年は山内外の方も含め61人の参加者がありました。

また特産品開発事業として、地元伝統食を名人さんから伝授してもらい、できるだけ地元産のお米等を使いアレンジを加えて、現在では主に文化祭や、不定期に市民センターで販売するところまでになりました。



▲山内名所ウォークで黒滝散策

参加型イベントで地元再発見

振興会発足後も少子化は進み、現在小学校は全校25人程で推移している

ます。それでも秋の学区民、小学校合同の運動会には若者を含め大勢の方が参加されます。また3年前から振興会の呼びかけで始まった運動会前のグラウンドの草取りには、昨年は160人のボランティアさんに参加していただきました。多くの方が小学校への愛着を感じておられることがわかる事業です。

秋の文化祭も市民センターとの共催となつて以来、ステーションイベント、バザー、特にふるさと資源活性化ボランティアグループによるアロニアから作るジャムの販売、各種体験教室等、年を追うごとに充実してきています。



▲山内小学校の草取りボランティア

獣害対策への取り組みに他県から多くの視察

主に箱屍による駆除とジビエ料理の2本立てで活動している鳥獣害対

策班。鹿と猪の捕獲頭数は平成23年11月の活動開始から284頭に上り、被害もほとんどゼロになりました。他県の同様の悩みをかかえる地区からも獣害対策の先進地として、視察に来られることが多くなっています。ジビエ料理研究グループでは、鹿カレー、コロッケを前述の文化祭で無料配布したり、コース料理教室や試食会も開催したりしています。また昨年は、平成25年の嘉田前知事に引き続き、三日月知事も一泊で訪れられ、鹿料理を食しながら理事と懇談されました。



▲鹿料理を食しながらの知事との懇談会

盛りだくさんの事業に思われますが、委員と多くのボランティアグループの皆さんの協力によって事業を進めています。今後は少子高齢化の中で、人材の発掘と引き継ぎが課題となります。

山内自治振興会(山内地域市民センター)
☎68-00001